

社会資本総合整備計画

平成27年 3月10日

計画の名称	19 (妙高市) 通学路の安全対策		
計画の期間	平成25年度 ~ 平成26年度	交付対象	妙高市
計画の目標	通学路の要対策箇所について、安全対策を行い、安全・安心な通学路を確保する。		

計画の成果目標 (定量的指標)

通学路の要対策路線内、歩道の整備が必要な路線について、整備率を100%とする。
 通学路の要対策路線内、歩道側溝の修繕が必要な箇所について、修繕率を100%とする。

定量的指標の定義及び算定式

歩道整備率 = 歩道整備完了延長 / 要歩道整備延長 × 100%
 要歩道整備延長 246m (H23年度末整備延長0m)

修繕率 = 修繕完了延長 / 要修繕延長 × 100%
 要修繕延長 600m (H27年度末整備延長0m)

定量的指標の現況値及び目標値

当初現況値	中間目標値	最終目標値	備考
(H24当初)	(H25末)	(H26末)	
0.00%	0.00%	100%	
当初現況値	中間目標値	最終目標値	
(H28当初)	(H28末)	(H29末)	
0.00%	50.00%	100%	

全体事業費

合計
(A+B+C)

120百万

A

120百万

B

C

効果促進事業費の割合
C / (A+B+C)

交付対象事業

A 道路事業														全体事業費 (百万円)	備考		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	道路種別	省略工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)						
											H25	H26	H27			H28	H29
19-A1	道路	一般	妙高市	直接	—	市町村道	交安	(1) 柳井田月岡線	歩道整備 L=0.3km	妙高市						100	
19-A2	道路	一般	妙高市	直接	—	市町村道	交安	(1) 石塚小出雲線	側溝修繕 L=0.6km	妙高市						20	
小計 (道路事業)														120			

B 関連社会資本整備事業														全体事業費 (百万円)	備考	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)						
										H22	H23	H24	H25			H26
合計																

番号 一体的に実施することにより期待される効果

備考

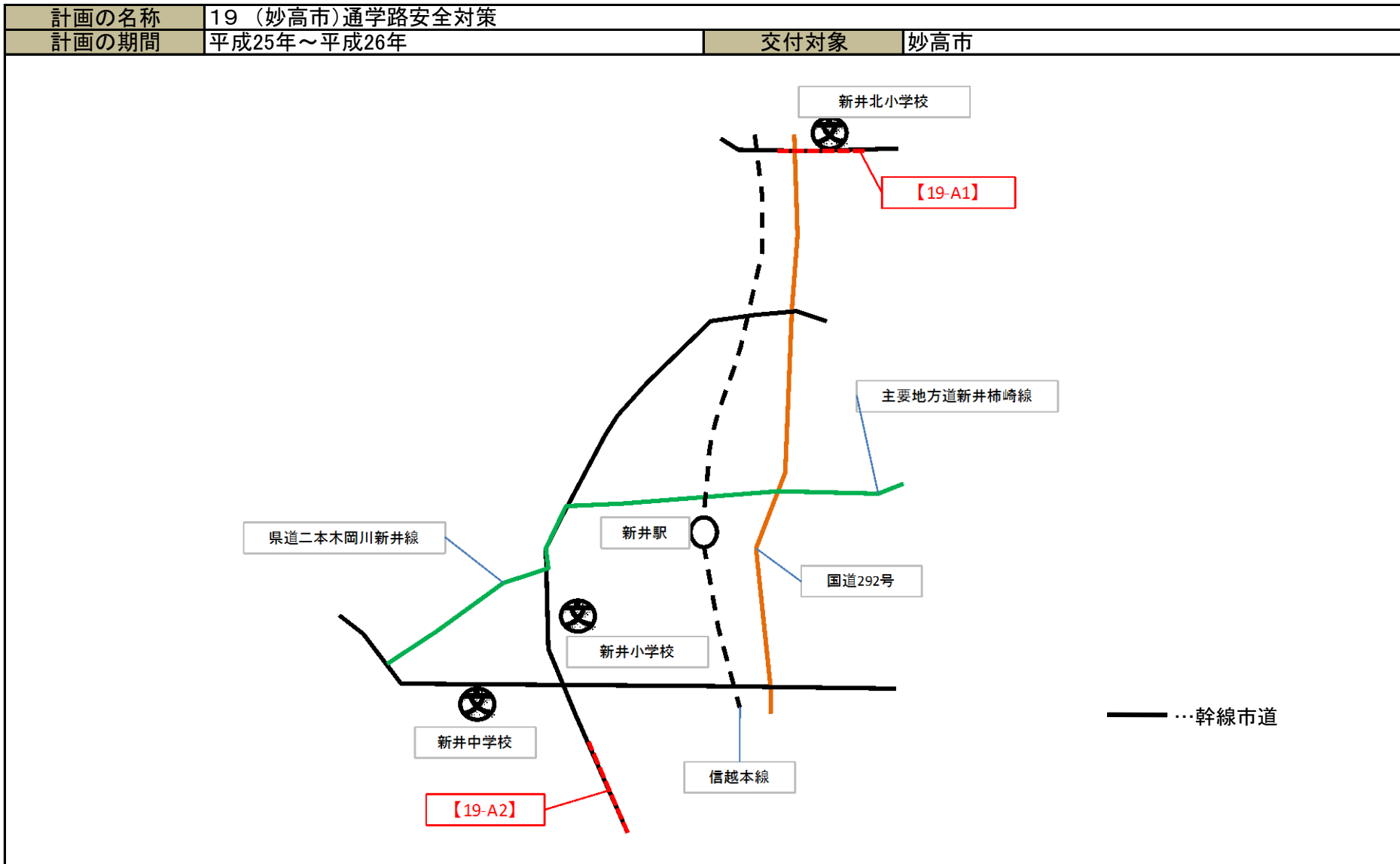
C 効果促進事業														全体事業費 (百万円)	備考	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)						
										H22	H23	H24	H25			H26
合計																

番号 一体的に実施することにより期待される効果

備考

(参考様式3)

社会資本総合整備計画



事前評価チェックシート

計画の名称: 19(妙高市)通学路の安全対策

事業主体名: 妙高市

チェック欄

I.目標の妥当性	
①上位計画等との整合性	
・上位計画との整合性が確保されている。	○
②地域の課題への対応(地域課題と整備計画の目標の適合性)	
・地域の課題を踏まえた整備計画の目標が設定されている。	○
II.計画の効果・効率性	
①整備計画の目標と定量的指標の整合性	
・計画の目標と定量的指標が整合している。	○
②定量的指標の明瞭性	
・定量的指標がわかりやすい内容になっている。	○
③目標と事業内容の整合性	
・計画の目標と事業内容が整合している。	○
④事業効果(要素事業の相乗効果等)の見込みの妥当性	
・事業の効果の見込みが妥当である。	○
III.計画の実現可能性	
①円滑な事業執行の環境(事業熟度、住民等の合意形成を踏まえた事業実施の確実性)	
・住民等の合意形成が図られている。	○
②地元の機運(住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性)	
・住民等の活動や関連事業等と連携している。	○